

# 虹の会 通信



NPO法人障がい者福祉の虹の会  
本部：神奈川県座間市入谷東2-8-3-912  
HP：https://www.nijinokai-sasaeai.com Email:ohba\_zama\_3\_912@r.sannet.ne.jp  
TEL:090-2484-5426 FAX:046-256-0560  
支部：神奈川県大和市深見3212-7 Email:kj6.yamaga@gmail.com

## 虹の会 第11回講演会開催！

令和8年2月21日（土）、ユニコムプラザさがみはら（相模原市南区相模大野）のセミナールーム2を会場に「**障害者雇用を考える**」の講演会を開催しました。

本会は、相模原市教育委員会・座間市教育委員会・大和市教育委員会・大和市社会福祉協議会の後援のもと開催された講演会であり、NPO法人障がい者福祉の虹の会「講演会・研修会事業」の第11弾となります。

春の訪れを感じるこの日、会場には、福祉施設管理者・職員、ご家族、行政職員、様々な福祉団体のメンバー、学生など、関係者を含めて延べ33名が参加し、盛況な会になりました。

### 働くために必要な力

講師は小形秀夫氏（NPO法人障害者雇用部会理事長・写真④）ならびに小林定吉氏（リコーエスポール株式会社代表取締役社長・写真⑤）。

ファシリテーターは、おなじみ志賀利一氏（NPO法人PDDサポートセンターグリーンフォレスト理事長・写真⑥）。

今回のテーマは「障害者雇用」。これまでの虹の会の講演会の雰囲気とはガラッと変わり、雇用という外側からの視点で、その現在地と取組みについてのお話をお届けしました。

前半に登壇された小形氏は、企業における障害者雇用の現状と、

自身の法人で大切にしている理念のお話をされました。一人でも多くの障害者をよりよい環境でより長く雇用する、という法人理念のもと活動を続けている小形氏。

本人が身の回りのことを自分でできる力をつけていくためには、どんなことも「やらせるのが可哀相」ではなく、「やらせないほうが可哀相」と述べ、働くために必要な「ちから」＝「就労準備性ピラミッド」の土台には、「働く意欲」があると良い、と。これは小・中の頃から家庭を核とした育成が必要で、本人に役割を見つけてやらせていくことが確固たる土台形成になる、と力強く述べました。

更に、企業・学校・福祉が連携し社会人として働くために必要な力に焦点をあてて作った「企業就労へのステップ&チャレンジ50」の拡大版シートを参加者に配布し、皆が喜ぶ資料となりました。

### 安心して働くために

後半の部は、リコーエスポールの社長に就任して2年目に突入する小林氏が登壇されました。

今回の講演会が外部講演デビュー戦と語る小林氏。



志賀 利一氏

持ち前のチャレンジ精神を感じさせる充実のスライドに、参加者たちも見入っていました。

リコーエスポールのミッションと経営理念、各事業所の紹介、内部で発生した問題の内容、対応策、その後の変化などを、多くの画像で分かりやすくお話してくださいました。

また、働く上で重要なのはモチベーションアップとし、自分は何に貢献しているのか、この仕事は世の中のどこに繋がっているのか、を理解することが、本人の誇りや責任感に繋がる、と。更に、障害者が安心して働ける環境づくりの中で指導者が悩まないようにしていくことも大切な項目のひとつ、としました。

現場では、指導者と障害のある社員の関係性を潤滑にするには「困っています」と素直に伝えほしい、と小林氏。互いを信頼し合う大切さをお話されました。

質疑応答の時間は、参加者から多様なジャンルの質問が飛び交い、志賀氏の絶妙なファシリテートで活発な意見交換となりました。

《次回の講演会》  
2026年7月11日（土）ユニコムプラザさがみはらセミナールーム2にて開催します。

当会ホームページ



講演会当日参加者に配布された冊子



小形 秀夫 氏



小林 定吉 氏